

1968  
2013  
2/1

# 府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人/橋口 紀塩 編集人/田中 克義  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

## 大阪春闘共闘 決起集会

2月19日(火) 18:30  
エルおおさか南館ホール



## 2013国民春闘

2013年国民春闘が始まり大阪労連と大阪春闘共闘会議が主催する「1・17怒りの労働者総行動」が取り组まれました。

今年の春闘は、「どのようにしてデフレ不況を脱却するのか」「労働者・国民生活をどのようにして守るのか」が大きな課題です。

## 1・17怒りの労働者総行動

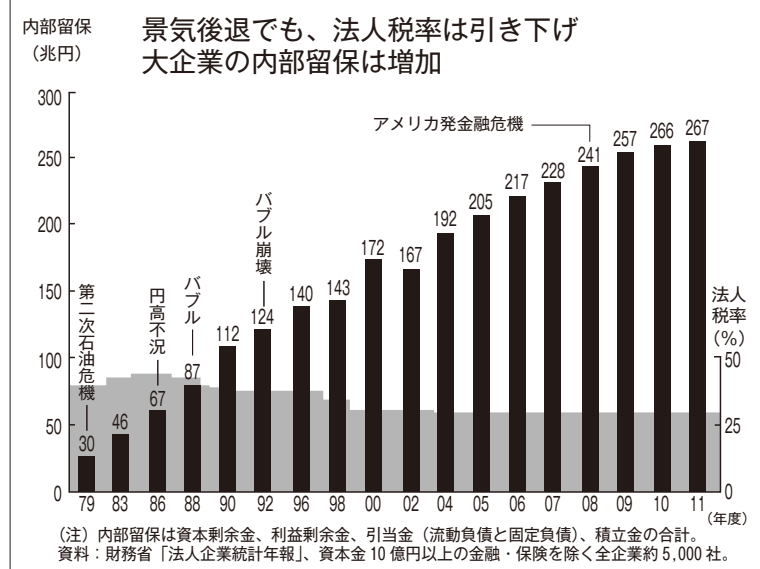
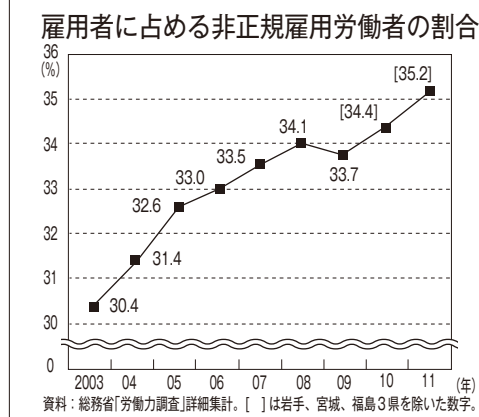
# 内部留保の**ほん**一部を 使えば賃上げは可能 大企業は**社会的責任**を果たせ

安倍内閣は、経済政策を最重要課題としながらも、これまで失敗を繰り返してきたインフラ政策を交えようとはしていません。金融緩和政策を強め、財界・大企業中心とした経済の「バブル」を進めようとしています。

国民の生活を向上させるためには、消費購買力を高めることが何よりも重要です。

そのためには、大企業の内部留保をほきださせ、賃上げを勝ち取ることや非正規労働者を正社員として雇うことなどの要求課題で財界や企業に迫るたか

今回の行動は、淀屋橋での早朝宣伝を皮切りに、大阪労働局、大阪府、経済団体への要請行動やハンドマイクを使った地域の宣伝を行いました。



## 府職労新春のつどい

府職労は1月10日、「新春のつどい」を開催しました。はじめに、橋口委員長より新年にあたっての挨拶があり、続いて音楽家ユニオンのお二人による、クラリネットとアコーディオンの演奏を楽しみました。



次に、フリージャーナリストの西谷文和さんによる講演がありました。西谷さんは、元吹田市職員で「イラクの子どもを救う会」代表。テレビな

どに出演し、中東などの戦争の悲惨さを伝えるとともに、府庁WTC移転問題での住民訴訟や、松井知事の政治資金法違反の告発など、多方面で活躍されています。

講演では、まず原発問題に触れ、原発推進で財界が大儲けできる仕組みや

電力会社の原発依存体質などを指摘し、脱原発と代替エネルギーへの転換を訴えました。また、公務員パッシングや非正規雇用や生活保護など貧困と格差社会の背景に、富の集中の問題や富裕層ほど減税の恩恵を受けている実態があり、そこから目をそらさせるために、貧困層同士や公務員との間に対立を持ち込んでいることなどを、図表や西谷さんがインターネットでも公開している動画などを活用し、分かりやすく説明していただきました。



天竺繁昌亭で活躍されている、笑福亭竹林さんが登場。落語の小道具やしぐさなど、落語を楽しむポイントになる話や、ご自身の子育ての話などを楽しく聞かせていただいたあと、最後は演目「相撲場風景」で大笑いしてお開きとなりました。

(あ)

## 遊歩道

公共事業・金融緩和・成長戦略という「三本の矢」の政策を打ち出すアベノミクスに対し、

「これ以上の金融緩和に効果があるのか」「物価だけ上昇して生活が圧迫するだけではないか」など懸念の声が上がっている。▼日本経済が停滞する最大原因は、大企業が空前の内部留保をため込む一方で、労働者の賃金が減り続け消費が伸び悩んでいることである。現に、労働者の平均賃金は97年をピークに低下し続けて、この14年間で58万円も下がっているという▼ILO(国際労働機関)は「世界賃金報告」で、労働生産性が上がっているのに賃金が下がった国として日本をあげて、その要因を「労働分配力の低下」であると指摘している。ドイツでは労働者のスト決行で4・3%の賃上げを勝ち取り、EU経済にも大きな波及が期待されている。